

単元名 ゲーム(ボールゲーム)ボール蹴りゲーム

配当時間 10時間

- 単元の目標 (1) 簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きなどのボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができる。
- (2) 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。
- (3) 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。

標準的な展開例

02100303_001

【準備等】 サッカーボール、段ボール箱、カラーコーン、ハードル、対戦表 など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 ボール蹴りゲームのねらいと内容を確認し、学習の進め方について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習のねらいや進め方を知る。 ★作戦を工夫してボール蹴りゲームをしよう。 ○マナーや安全な運動の仕方について知る。 ○足を使ってボールで遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・足裏でボールタッチ、ドリブル、2人組で対人パス、ボールの取り合いなど <p>2～4 足を使ってボール遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1人で足を使ったボール遊びをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・足裏でボールタッチ、ドリブル、リフティング、的当て(箱、カラーコーン)、的通し(ハードル)など ○2人以上で足を使ったボール遊びをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・2人組で対人パス ・ボールの取り合い ・守りをつけて的当てなど ○反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったこと、できたことなど <p>5～8 簡単なルールで作戦を工夫してキックベースを楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チームをつくる。 ○足を使ったボール遊びをする。 ○ゲームの進め方の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルール、マナー、対戦相手 ○チームの課題や作戦を話し合う。 ○第1ゲームをする。 ○反省し、練習をする。 ○第2ゲームをする。 ○反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・課題、作戦、ルール、マナーなど <p>9～10 キックベース大会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○リーグ戦やトーナメント戦でボール蹴りゲーム大会をする。 ○単元のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・足でボールを操作し、作戦を工夫してゲームをすることを知らせる。 ・できるだけ人数分ボールを用意する。 ・蹴ったボールが顔に当たることがないように適当な間隔をとって行わせる。 ・足でのボール操作に慣れさせるため、時間をかけて行う。 ・足のいろいろな部位を使って蹴らせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・1チーム4～6人、男女混合で編成する。 ・2～4時に行った遊びをチームで選んだり、工夫したりして行わせる。 ・＜ルールの例＞ カラーコーンの間を通ったら1点。 攻める人はシュートラインから出てはいけない。 シュートラインの中の守る人は手を使ってもよい。 慣れてきたらガードマン(守る人)を入れる ・1ゲーム4～6分など。 ・課題を立てられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。 ・ゲームの結果から、チームのめあてにそった動きができていないチームやまとまりのないチームに助言していく。 ・第1ゲームとは別のチームと対戦させる。 【評】 ボール蹴りゲームを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】 作戦を工夫してゲームをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・試合方法は、学級の実態に応じて決める。 【評】 ボール蹴りゲーム大会を通して、「知識・技能」を評価する。 ・チームでの話し合いや自己評価などをさせる

【 備 考 】

2年生では、足を使ってのボール操作に習熟している児童は少ない。そのため、足でのボール操作に慣れさせることが大切である。本単元では、ボールを使って遊ぶ時間を多くとり、足でのボール操作に十分慣れさせる。その後、対陣ボール蹴りゲームを行い、中学年のゴール型ゲームへつながるようにする。

＜運動遊びが苦手な児童への配慮の例＞

- ・柔らかいボールを用いたり、空気を少し抜いたボールを用いたりする。
- ・柔らかいボールを用い、1対1でゴールを守る練習をする。